



ちるどん



10月号

〒899-5215 始良市加治木町本町4 0 0 番地

始良市子ども館 Tel 0995-55-8696



朝夕は涼しくなってきた、いよいよ秋の訪れを感じる今日この頃。皆さん、お元気で過ごしてしょうか。

秋といえば「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」と言われるほど、何をするにも適している季節です。学校では運動会や遠足など行事も実施されることでしょう。

ちるどんも秋の講習会は、「親子ふれあい体操」「芸術鑑賞」を計画しています。ぜひ、お楽しみください。



はボールプール、Airはエアートランポリンで遊ぶことができます。

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 休館日	3	4	5 Air	6 Air
	ミニイベント①②③④		ミニイベント①②③④	ミニイベント①②③④		
7 身体計測	8 身体計測	9 休館日	10 親子体遊び教室 【親子ふれあい体操】 10:00～10:40	11	12 Air	13 Air
ミニイベント①②③④	ミニイベント①②③④		ミニイベント②③④	ミニイベント①②③④		
14 親子で楽しく 遊びましょう	15 子育て講話と相談会 10:00～午前中	16 休館日	17	18	19 Air	20 Air
	ミニイベント①②③④		ミニイベント①②③④	ミニイベント①②③④		
21 製作遊び	22 製作遊び	23 休館日	24 木育の日 10:00～	25 カレンダー作り	26 Air カレンダー作り	27 Air カレンダー作り
ミニイベント①②③④	ミニイベント①②③④		ミニイベント①②③④	ミニイベント①②③④		
28	29	30 休館日	31 誕生会 10:00～10:40			
ミニイベント①②③④	ミニイベント①②③④		ミニイベント①②③④			

講習会のお知らせ

○親子体遊び教室

「親子ふれあい体操」

- ・日時：10月10日(木) 10：00～
- ・講師：岡本 いづみ 先生
- ・定員：10組(先着順)
- ・予約：受付中

講習会予約は電話もしくは来館時に職員にお申し付けください

また、講習会のみ参加する場合は、あそびのひろばのWeb予約は不要です。

TEL 55-8696

○親子芸術鑑賞

「リコーダー音楽の世界」

- ・日時：11月14日(木) 10：00～
- ・講師：徳田 豊志 先生
- ・対象時間のあそびのひろば利用の方全員が参加できます。

10月の小児科医による子育て講話と相談会

10月の小児科医による子育て講話は、これから流行シーズンを迎えるインフルエンザのワクチンについて原口先生にお話ししていただきます。

ぜひご参加ください。

記

1 日時：令和6年10月15日(火) 10:00～

2 講師：原口 務 先生(小児科医)

3 テーマ：[インフルエンザワクチンについて]

4 定員：15組程度(電話予約)10月1日予約開始

※ 講演会終了後、個別相談会も実施します。

相談を希望される方は母子健康手帳をお持ちください。



保育施設の入園申込みについて

令和7年度の保育施設への入園手続きが始まります。

10月15日(火)から市役所子どもみらい課で配布します。(市HPにも掲載しており、申請書をダウンロードすることも可能です。)また、現在保育所等へ入所中の方は、保育所等を通じて配布する予定です。

※対象者：0歳～小学校入学前の児童で、保護者のいずれもが当該児童を昼間に家庭内保育ができないと認められる場合

※就労、疾病・障害、妊娠・出産など。

令和6年度入所待機中の方で、令和7年4月以降も入所希望の場合は再度、書類の提出が必要です。

※幼稚園・認定こども園(1号認定)については、入園希望園にお問い合わせください。

秋を感じてみませんか？

昼間はまだまだ暑い毎日ですが、朝夕は涼しくなってきましたね。体調管理の難しい季節ですので、皆さん十分気を付けてください。

これから周りの自然にも、少しずつ秋を感じられるようになります。秋の草花、木々の紅葉、虫の声など、身近な公園や散歩道で。親子で秋を探したい感じたいすることができれば何よりですが、車窓から見える田園風景を見ながら、会話の中で「前は緑色だったのに、黄色に変わったね～」と、周りの変化に目を向けるきっかけをすることも良いと思います。どんぐりやまつぼっくりを拾いに行くことも、とても楽しいですよ。



始良市子ども館 **ちるどん** の

利用登録・予約はこちらから



4月にオープンしてから6か月が過ぎた「ちるどん」です。

ご利用者の笑顔をエネルギーに変えて、スタッフ一同、充実した毎日を送っています。

お陰様で、登録者数は8,000名を超え、利用者の延べ数は3万人となります。本当にありがとうございます。

いつまでも愛される「ちるどん」であるために、今後も工夫や改善をし、その中では利用者の皆様のご理解やご協力をいただくこともあるかもしれません。

子どもたちが日々成長していくように、「ちるどん」も成長していきます。

